

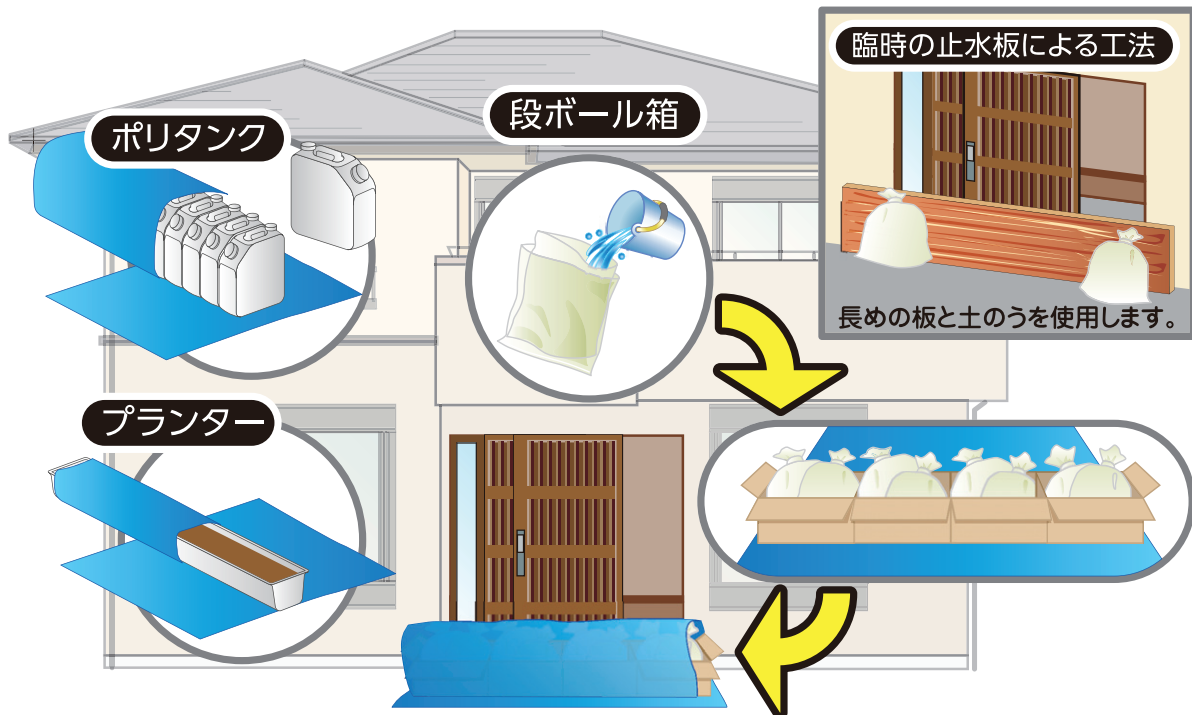
家庭で出来る水防(簡易水防工法)

簡易水防工法は、身近なものを使った簡易な水防工法でも浸水を防ぐことができます。ただし、これらは、あくまで小規模な水災で水深の浅い初期の段階で行うものです。

危険を感じる前に早めに避難しましょう。

(1) 簡易水のうと段ボール箱による工法

土のうや水のう(45リットル程度のゴミ袋を二重にして、中に半分程の水を入れたもの)をダンボール箱に入れて、レジャーシートで巻き込み使用します。



また、ダンボール箱の代わりに、プランターや10～20リットルポリタンクも使用できます。

※必要なものは、事前に準備しておきましょう。